

2023年8月23日

各位

不動産投資信託証券発行者名  
東京都港区赤坂一丁目14番15号  
タカラレーベン不動産投資法人  
代表者名 執行役員 宰田 哲男  
(コード番号 3492)

資産運用会社名  
タカラPAG不動産投資顧問株式会社  
代表者名 代表取締役社長 宰田 哲男  
問合せ先 取締役財務企画部長 伊藤 真也  
TEL: 03-6435-5264

### 資金の借入れに関するお知らせ (グリーンローン他による借換え)

タカラレーベン不動産投資法人(以下「本投資法人」といいます。)は、本日、以下のとおり資金の借入れ(以下「本借入れ」といいます。)を決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本借入れの一部は、本投資法人が策定したグリーンファイナンス・フレームワークに基づき実行されるグリーンローン(以下「本グリーンローン」といいます。)です。

今後もグリーンファイナンスによる資金調達を通じ、ESGに配慮した資産運用を推進すると共に資金調達基盤の強化を目指します。

#### 1. 本借入れの内容

区分 (注1)	借入先 (注2)	借入予定額 (百万円)	利率 (注3)	借入 予定日	返済期日	返済 方法	摘要
長期 借入金	株式会社三井住友銀行を アレンジャーとする協調 融資団(グリーンローン)	3,600	基準金利(注4)に0.500% を加えた利率 (固定金利)	2023年 8月31日	2027年 8月31日	期限 一括 返済	無担保 無保証
	株式会社三井住友銀行を アレンジャーとする協調 融資団	2,400	基準金利(注5)に0.550% を加えた利率 (変動金利)		2028年 2月29日		
合計		6,000	—	—	—	—	—

(注1) 「長期借入金」とは、借入実行日から返済期限までが1年超の借入れをいいます。以下同じです。

(注2) 「協調融資団」は、株式会社三井住友銀行、株式会社みずほ銀行、株式会社SBI新生銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社あおぞら銀行、株式会社りそな銀行、株式会社西日本シティ銀行、株式会社広島銀行、株式会社紀陽銀行及び株式会社伊予銀行により組成されます。

(注3) 利払期日は、2023年11月30日を初回とし、以降毎年2月、5月、8月及び11月の各末日及び元本弁済期日とします。ただし、当該日が銀行営業日以外の場合にはその翌営業日、かかる翌営業日が翌月となる場合には前営業日となります。

(注4) 基準金利は、利率決定日の午前11時(東京時間、以下同じ。)又は午前11時に可及的に近い午前11時以降の時点においてRefinitivスクリーンTKFX9154頁(又は同サービスの後継若しくは代替頁)に表示される貸出期間に対応したスワップレート(オフアード・レート)に、Refinitivが公表するJPY6ZT0BS=TKFX画面(又は同サービスの後継若しくは代替画面)にユーロ円TIBOR/TONAスプレッドとして表示される同期間に対応したレート(オフアード・レート)を加算した利率(小数点第6位以下を切り上げる。)となります。但し、当該利率が何らかの理由で公表されない場合には、個別エージェントが合理的に決定する利率としますが、当該利率はゼロを下回らないものとなります。

(注5) 基準金利は、各利息計算期間について利率決定日の午前11時又は午前11時に可及的に近い午前11時以降の時点において一般社団法人全銀協TIBOR運営機関が公表する日本円TIBOR(Refinitiv17097頁)のうち、3ヶ月の利率(小数点第6位以下を切り上げる。)となります。但し、何らかの理由でかかる利率が公表されない場合、又は利息計算期間に対応する期間が存在しない場合には、利率決定日の午前11時又はそれに先立つ直近の時点で東京インターバンク市場における利息計算期間に対応する期間の円資金貸借取引の

ご注意: 本報道発表文は、本投資法人の資金の借入れに関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

オファードレートとして個別エージェントが合理的に決定する利率（年率で表される。）としますが、当該利率はゼロを下回らないものとなります。

なお、一般社団法人全銀協TIBOR運営機関が公表する日本円TIBORについては、一般社団法人全銀協TIBOR運営機関のホームページ（<https://www.jbatibor.or.jp/rate/>）でご確認いただけます。

- (注6) 借入実行後、返済期限までの間に、一定の条件を満たすことを条件に、事前の書面による通知により、借入金の全部又は一部を期限前弁済することが可能です。なお、返済期限が銀行営業日以外の日の場合にはその翌営業日を返済日としますが、かかる翌営業日が返済期限の翌月となる場合には返済期限の前営業日を返済日とします。

## 2. 本借入れの理由

本借入れにより、2019年8月15日付公表の「資金の借入れに関するお知らせ」及び2019年8月30日公表の「資金の借入れ（借入金額及び利率の確定）に関するお知らせ」に記載の2023年8月31日に返済期限を迎える長期借入金6,000百万円を返済するものです。

## 3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

### (1) 調達する資金の額

6,000百万円

### (2) 調達する資金の具体的な使途

上記2. に記載の既存借入金の返済資金に充当します。

なお、本グリーンローンにて調達した資金については、グリーンファイナンス・フレームワークに定めるグリーン適格資産の取得に要した借入金の返済資金に充当します。具体的には、2019年9月3日付で取得したラグゼナ平和台の取得資金の一部として調達した長期借入金の返済資金に充当します。

### (3) 支出予定時期

2023年8月31日

## 4. 本借入れ後の借入金等の状況

(単位：百万円)

	本件実行前	本件実行後	増減
短期借入金	—	—	—
長期借入金（注）	67,150	67,150	—
借入金合計	67,150	67,150	—
投資法人債	—	—	—
借入金及び投資法人債の合計	67,150	67,150	—

(注) 「長期借入金」には1年以内に返済期限の到来する長期借入金も含まれます。

## 5. 今後の見通しについて

本借入れが運用状況に与える影響は軽微であり、2023年4月21日付「2023年2月期 決算短信 (REIT)」において公表しました2023年8月期（2023年3月1日～2023年8月31日）及び2024年2月期（2023年9月1日～2024年2月29日）の運用状況及び分配金の予想の変更はありません。

## 6. その他

本借入れ等に関わるリスクに関して、2023年5月31日に提出した有価証券報告書の「第一部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 3 投資リスク」に記載の内容から重要な変更はありません。

以上

\*本投資法人のホームページアドレス：<https://takara-reit.co.jp>

ご注意：本報道発表文は、本投資法人の資金の借入れに関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。